

士業・コンサルタントのプロ専門家集団 Jパートナーの専門家が、事業経営・資産管理・ライフプランなど、皆さまに役立つ情報を定期的に発信しています。  
今回は株式会社ウィルビジョン 安田友巳氏より「サイバー攻撃の脅威と対策」について説明していただきます。

テーマ

## 今企業が危ない！？サイバー攻撃の脅威と対策

### 1、はじめに

近年サイバー攻撃がニュースで注目されている。サイバー攻撃は単に企業内のデータを盗むだけでなく業務妨害を目的にHP（自社サイト）へ大量のデータを投げつけて麻痺状態にしたり、情報改ざんをして自分たちの主張や写真等をすり替えたりする手口である。

情報化社会が高度になっている今、サーバー攻撃の対象となるのは政府機関や大企業だけとは限らず、中小企業でも注意が必要だ。サイバー攻撃の脅威を認識し、サイバー攻撃の特性・対策を理解するためのポイントを以下のように挙げてみた。

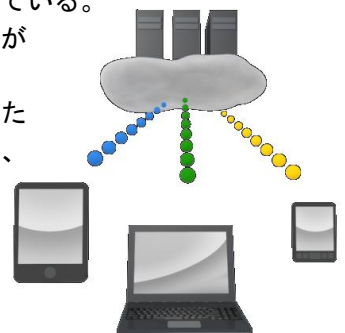
### 2、企業が想定すべき主な脅威

実際に企業ではセキュリティ対策を導入しているのか？

大体の企業ではウィルス対策ソフトやファイアウォール導入がなされてる。そして、これまでに記号などのPCにウィルスが感染したり、遭遇したりした経験があると答えた企業は全体の半数を占めている。

被害の内容はパソコン単体の停止、個人の業務停滞、システム停止が上位を占めているが情報破壊・漏えい・取引先への感染拡大についても今後増えてくると思われる。

感染経路の例としては、メール・USBメモリ・ファイルダウンロード・改ざんされたHP閲覧が挙げられる。そして社員のPCへ感染しサーバーからデータ群を読み取って、攻撃者へデータが漏れてしまう。



### 3、セキュリティ対策について

上記の対策として挙げられるのが、

- ① ウィルス感染を防止するエンドポイント対策
- ② インターネット上からの攻撃を防止、攻撃を受けてしまった際のデータ流出を阻止するゲートウェイ対策
- ③ 社員の教育によってセキュリティ対策を理解してもらう

以上の3つの手段がある。

①で求められることは、ウィルスの感染を防止、駆除、隔離できること、インストール・管理が簡単なこと、管理サーバーの運用の手間が掛からないこと、全端末を一元管理できることである。

②で求められることは、インターネットからの攻撃を防止するためにファイアウォール、アンチウィルス/スパム、不正通信のチェック（IPS）や攻撃を許してしまった際のデータ流出を阻止するイベントログの監視、アプリケーションフィルタ等である。

③で求められることは、一人でも情報を漏えいする社員がいれば、組織全体のセキュリティが脅かされる。ITでは対応できない領域であり、社員の教育を実施することである。

以上のことから、一社員のミスが会社全体の信用をなくすこともあり、知らない間に感染し、データを盗まれたり何らかの攻撃をされる可能性がある。いつもと違うなと感じたら、既に感染してしまっていることも十分可能性がある。最後にセキュリティ対策は、会社の信用維持に欠かせないため、この機会に一層強化検討が必要である。

---

**\*\*\*\*専門家プロフィール\*\*\*\***

**株式会社ウィルビジョン ITコンサルタント 安田 友巳 氏**

三重大学生物資源学部卒業後、システム会社に入社。13年のSEキャリアの中で、お客様の要件定義から設計・プログラム開発・検証に従事し、開発全般の経験を積み、「お客様の要件定義」が全てであると認識する。2013年、ITコンサルタントとしてお客様の抱える業務やシステムに対する不安や疑問を、ITコンサルティングによって解決するため、株式会社ウィルビジョンへ入社。現在同社にて業務システム開発やインフラ構築だけでなく、業務改善のご提案など、全てをITのみで実現するのではなく、[先進かつ泥臭く][傾きと広がり][身近なサポーター]をキーワードに、お客様の業務にあった最適な提案を心がけている。

**株式会社ウィルビジョン**

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅 4-23-9 MARUWA 名駅ビル 6F

TEL 052-414-6370 / FAX 052-414-6371

URL <http://www.will-vision.co.jp/> Mail [infoweb@will-vision.co.jp](mailto:infoweb@will-vision.co.jp)

---

**お客様のための本物の仕事を探求**

Jパートナーは、中小企業・病医院の外部ブレーンとして税理士・弁護士・司法書士・社会保険労務士・弁理士・FPなど士業・コンサルタントと連携し新しい形態のコンサル業務を行うプロ専門家集団です。(現在連携する専門家パートナー26名) 設立して11年、600件以上のお客さまとお取引させていただいております。

発行：プロ専門家集団 株式会社Jパートナー 代表 舌古孝之  
〒450-0002 名古屋市中村区名駅 5-16-17 花車ビル南館 9F

TEL 052-485-8271 FAX 052-485-8272  
URL <http://www.j-partner.com>  
Mail [office@j-partner.com](mailto:office@j-partner.com)